

子どもの成長を支える保護者対応と安心できる職場づくり — 保護者支援・制度・労務から考える —

開催目的

本セミナーは、近年保育現場で課題となっているいわゆるカスタマーハラスメント(カスタハラ)への適切な対応力を管理職が身につけることを目的とする。

保護者支援の範囲を超えた過剰な要求や、理不尽な申し出にまで応じ続けることは、職員の負担を増大させ、疲弊や離職を招き、結果として保育の質の低下につながる危険がある。

そこで、本セミナーでは、「受け止めるべき保護者支援としての要望」と「明確に線を引くべき不当・過剰な要求」を区別する視点を養い、対応を職員個人に任せるのではなく、組織として一貫した判断と対応ができる体制づくりを目指す。

さらに、管理職として職員を守るための判断軸や対応方針を明確にし、職員が迷いや不安を抱えることなく保護者対応に臨める環境を整える。

最終的に、職員の安心感を高め、離職防止につなげ、保育の質を安定・向上させることを本セミナーの目的とする。

お問い合わせ

社会福祉法人 日本保育協会 研修部
〒102-0083
東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル 6階
電話：03-3222-2115
メール：kensyu@nippo.or.jp
業務時間：月曜日～金曜日(祝祭日を除く)
9:00～12:00 / 13:00～17:30

セミナープログラム

【第1部】(1時間30分)

「保護者等からの不当要求・不適切な言動」の 基本と制度理解

- ・「保護者等からの不当要求・不適切な言動」に関する定義・考え方・事例
- ・保護者からの「正当な要求」と「過剰な要求」の整理
- ・管理職が知っておくべき法制度
- ・予防・発生時・発生後における組織としての対応フロー

講師：弁護士法人かなめ 弁護士 梅崎 啓示 氏

【第2部】(1時間30分)

職員を守るための管理職の役割

—安心できる職場づくり—

- ・園内での情報共有の大切さ(チーム作り)
- ・対応の統一を図る(園としての方針を揃える)

講師：青木労務管理事務所代表
保育園労務サポート福岡代表

青木 亮太 氏

【第3部】(2時間)

保護者と子どもの成長をともにはぐくむための 協働の姿勢

- ・保護者支援への理解
- ・管理職が行う保護者支援とは
- ・保護者への園の考えを理解してもらうための具体策

講師：共立女子大学
児童学部児童学科 教授

小原 敏郎 氏

研修詳細

開催日時

<第1部・第2部> 令和8年7月30日(木) 13:00～16:40
<第3部> 令和8年8月10日(月) 13:00～15:00

受講料

日本保育協会 会員施設：7,000円 / 非会員施設：11,000円

対象者

全国の保育施設長、保育施設関係者 など

配信形式

ライブ配信：Zoom / 見逃し配信：Vimeo（録画）

お申込み

お申込み受付期間

第一部・第二部のライブ研修にご参加希望の方は『7月27日(月)』まで
第三部のライブ研修にご参加希望の方は『8月5日(水)』まで

にお申込みください。

最終のお申込み期間は、9月4日（金）12時まで（ライブ研修後の申込は見逃し配信での受講となります）
申込期間内に申込・支払を済ませていただきますと、すべての見逃し配信をご受講いただけます。
*見逃し配信は8月20日(木)ごろの公開を予定しております。

お申込み方法

受講申込みは、以下URLもしくは右の二次元バーコードよりお申し込みください。

※1施設1申込でお願いいたします。法人や系列園は別途申込ください。

<申込専用サイトURL> <https://forms.gle/1WhsnT4nK5gcCxDL7>

Googleフォームに移動します。



申込専用二次元バーコード

【振込案内の送付時期】

振込案内は、お申込み後 3営業日以内を目途に、メールにてお送りいたします。
メールが届いていない場合には、お問い合わせの連絡先までご連絡ください。

【お申込み後について】

I. 申込・入金期間内のお支払いについて

振込期限後にお支払いが確認できない場合は、自動的にキャンセルとさせていただきます。

II. ご返金について

受講費をお支払い後の個人的なご事情による返金には対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。（例：同園で2つ申込・支払いしてしまった等）